令和4年度

三島市下水道事業業務状況説明書

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

三島市都市基盤部下水道課

令和4年度三島市下水道事業報告書

下水道は、市民の環境衛生の向上及び都市の健全な発達に寄与し、あわせて 公共用水域の水質の保全に資するために欠かすことが出来ない公共性、公益性 の高い重要な都市基盤施設であり、下水道管路の整備を進めるとともに、地震 対策や施設の改築・更新を計画的に実施し、施設の充実を図っております。

1 排水状況

年度末における排水件数は、3万8,095件、水洗化人口は、8万4,216人となりました。

また、処理水量については、年間総処理水量 1,205 万 9,760 ㎡ で前年度に比べて 86 万 9,590 ㎡ (前年度比 6.73%) 減少し、有収水量は 966 万 5,401 ㎡ で前年度に比べ 169,208 ㎡ (前年度比 1.72%) 減少し、一日平均処理水量は 3 万 3,041 ㎡ となりました。

2 建設改良事業状況

本年度の建設改良事業は、管路施設建設工事7 工区、ポンプ場施設建設工事2 工区、管路施設改良工事5 工区及び処理場施設改良工事7 工区の施工を完了したが、管路施設建設工事3 工区及び管路施設改良工事1 工区は、世界的な半導体不足や海外部品工場の長期操業停止等から機器類の納期が遅れ工程に遅延が生じたこと等のため、地方公営企業法第26条第1項の規定により7,218万円を翌年度に繰り越すこととしました。

3 財政状況

下水道事業の根幹をなす下水道使用料は、10 億 8,607 万 7,680 円となりました。また、その他の収入を含めた事業収益では 23 億 4,556 万 6,733 円となりました。

一方、事業費用につきましては、極力経費の節減に努める中、 22億9,284万7,717円となり、その結果、消費税込みで5,271万9,016円の 純利益となりました。

以上が、令和4年度の概況でありますが、これからも、下水道課全職員が 一丸となって、持続可能な下水道事業運営や市民サービスの向上を目指すため、 計画的、効率的な事業運営による経営の健全化と経営基盤の強化を推進してい きますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

業務量(前年度との比較)

(令和5年3月31日)

区 分	令和4年度	令和3年度	増減
行政区域内人口 (人)	106,740	107,923	△ 1,183
処理区域内人口 (人)	90,442	91,392	△ 950
水洗化人口 (人)	84,216	84,836	△ 620
排水件数(件)	38,095	37,841	254
処理水量 (m³)	12,059,760	12,929,350	△ 869,590
一日最大処理水量 (m³)	57,570	100,950	△ 43,380
一日平均処理水量 (m³)	33,041	35,423	△ 2,382
有 収 水 量 (m³)	9,665,401	9,834,609	△ 169,208

決算

予算経理の概況

(1)収益的収入及び支出

(単位:円)

予 算 額						予算に比べ	
区 分		当初予算額	補正予算額	流用増減額	合計額	· 決算額	決算額の増減
	下水道事業収益	2,319,416,000	40,961,000	0	2,360,377,000	2,345,566,733	△14,810,267
収	営業収益	1,098,751,000	△5,450,000	0	1,093,301,000	1,086,130,730	△7,170,270
入	下水道使用料	1,098,738,000	△5,450,000	0	1,093,288,000	1,086,077,680	△7,210,320
	営業外収益	1,220,665,000	46,411,000	0	1,267,076,000	1,259,436,003	△ 7,639,997
予 算 額							
	区 分	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合計額	決算額	不用額
	下水道事業費用	2,279,011,000	26,488,000	0	2,305,499,000	2,292,847,717	12,651,283
支	営業費用	2,057,787,000	31,634,000	0	2,089,421,000	2,077,187,499	12,233,501
出	営業外費用	221,124,000	△5,146,000	0	215,978,000	215,660,218	317,782
	予備費	100,000	0	0	100,000	0	100,000

+

(2)資本的収入及び支出 (単位:円)

		予算額						
区 分		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	合計額	決算額	予算には 決算都	ごべ 質の増減
	資本的収入	1,486,478,000	△45,256,000	98,943,500	1,540,165,500	1,300,230,600		△239,934,900
	企業債	961,000,000	△14,800,000	68,300,000	1,014,500,000	809,900,000		△204,600,000
	出資金	234,000,000	0	0	234,000,000	234,000,000		0
収	国庫支出金	144,800,000	△20,456,000	30,643,500	154,987,500	127,731,500		△27,256,000
入	分担金及び負担金	18,676,000	0	0	18,676,000	10,599,100		△8,076,900
	固定資産売却代金	1,000	0	0	1,000	0		△1,000
	寄附金	1,000	0	0	1,000	0		△1,000
	他会計支出金	28,000,000	△10,000,000	0	18,000,000	18,000,000		0
	他会計からの長期借入金	100,000,000	0	0	100,000,000	100,000,000		0
	区 分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	合計額	決算額	翌年度繰越額	不用額
支	資本的支出	2,109,453,000	△39,288,000	104,872,000	2,175,037,000	1,936,019,172	72,180,000	166,837,828
出出	建設改良費	732,794,000	△39,288,000	104,872,000	798,378,000	559,362,033	72,180,000	166,835,967
	企業債償還金	1,376,659,000	0	0	1,376,659,000	1,376,657,139	0	1,861

資本的収入額が資本的支出額に不足する額635,788,572円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額31,889,955円、 過年度分損益勘定留保資金7,934,473円、当年度分損益勘定留保資金568,964,144円及び建設改良積立金27,000,000円で補てんした。 なお、当年度損益勘定留保資金残の翌年度以降繰越額は56,441,580円である。

令和4年度三島市下水道事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

 1 営業収益 (1)下水道使用料 	987,343,345		(単位:円)
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他営業収益	53,050	987,396,395	
		001,000,000	
2 営業費用			
(1) 管路施設管理費(単独)	62,509,344		
(2) 管路施設管理費(流域)	53,655,566		
(3) ポンプ場施設管理費	33,926,089		
(4) 処理場施設管理費	325,704,085		
(5) 総係費	400,172,907		
(6) 減価償却費	1,112,049,410		
(7) 資産減耗費	9,954,822	1,997,972,223	
営業損失			1,010,575,828
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	0		
(2) 一般会計負担金	551,987,000		
(3) 一般会計補助金	186,667,000		
(4) 長期前受金戻入	496,598,508		
(5) 雑収益	12,741,310	1,247,993,818	
4 営業外費用	015 010 000		
(1) 支払利息及び	215,012,968		
企業債取扱諸費	1 575 061	216 500 020	1 021 404 000
(2) 雑支出	1,575,961	216,588,929	1,031,404,889
経常利益			20,829,061
/ 112 3 11112			20,020,001
当年度純利益			20,829,061
前年度繰越利益剰余金			845,461
その他未処分利益剰余金変	 変動額		27,000,000
当年度未処分利益剰余金			48,674,522

令和4年度三島市下水道事業貸借対照表

(令和5年3月31日)

資産の部

1 固定資産 (1) 有形固定資産				(単位:円)
ア土地	010 100 001	1,032,632,299		
イ建物 減価償却累計額	$ \begin{array}{c} 810,139,204 \\ $	666,991,596		
ウ 構築物 減価償却累計額	$\begin{array}{c} 29,058,544,450 \\ \triangle 3,882,315,959 \end{array}$	25,176,228,491		
エ 機械及び装置 減価償却累計額	$3,308,273,857$ $\triangle 1,108,064,263$	2,200,209,594		
才 車両運搬具 減価償却累計額	$34,757$ $\triangle 33,019$	1,738		
カ 工具器具及び備品 減価償却累計額	$ \begin{array}{c} 12,800,837 \\ \triangle 7,914,691 \end{array} $	4,886,146		
キリース資産 減価償却累計額	$2,200,000$ $\triangle 392,040$	1,807,960		
ク 建設仮勘定 有形固定資産合計		82,940,230	29,165,698,054	
(2) 無形固定資産				
ア 施設利用権 無形固定資産合計		2,295,080,855	2,295,080,855	
固定資産合計				31,460,778,909
2 流動資産(1) 現金預金				
ア 現金 (2) 未収金			74,080,699	
ア 営業未収金 イ 営業外未収金		148,285,884 24,023,241		
ウその他未収金		193,380	100 700 005	
貸倒引当金 (3) その他流動資産		△ 2,709,470	169,793,035 20,000	
流動資産合計				243,893,734
資産合計				31,704,672,643

負債の部

3 固定負債			(単位:円)
(1)企業債 ア建設改良費等の財源に 充てるための企業債 企業債合計(2)他会計借入金 ア建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金 他会計借入金合計	14,781,951,706	14,781,951,706 100,000,000	
(2) リース債務 固定負債合計		466,105	
<u>а</u> сякан		100,100	14,882,417,811
4 流動負債 (1) 企業債 ア 建設改良費等の財源に			
充てるための企業債 企業債合計	1,379,211,150	1,379,211,150	
(2)リース債務		458,262	
(3) 未払金			
ア営業未払金	76,841,385		
イ営業外未払金	1,541		
ウ その他未払金 未払金合計	79,078,426	155,921,352	
(4) 引当金		, ,	
ア賞与引当金引当金合計	11,601,000	11,601,000	
(5) その他流動負債		2,535,580	1 540 707 944
流動負債合計			1,549,727,344
5 繰延収益 (1)長期前受金 ア受贈財産評価額 1,996,308,046			
収益化累計額 △ 371,427,337	1,624,880,709		
イ国庫補助金 収益化累計額 9,945,546,785 △ 1,556,929,043	8,388,617,742		
ウ 受益者分担金 140,330,382 収益化累計額 △ 12,572,365	127,758,017		
工 受益者負担金 713,636,702			
収益化累計額 \triangle 94,781,056 才 他会計補助金 $2,712,719,143$	618,855,646		
収益化累計額 △ 413,023,912	2,299,695,231		
カ 工事負担金 8,281,818 収益化累計額 △ 298,146	7,983,672		
長期前受金合計	1,000,012	13,067,791,017	
繰延収益合計 			13,067,791,017
負債合計			29,499,936,172

資本の部

6 資本金			(単位:円)
(1) 資本金 ア 固有資本金		624,013,291	
イ繰入資本金		979,200,000	
資本金合計			1,603,213,291
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア受贈財産評価額	425,101,354		
イ国庫補助金	124,103,104		
ウ 他会計補助金	3,644,200		
資本剰余金合計		552,848,658	
(2) 利益剰余金			
ア建設改良積立金	0		
イ当年度未処分利益剰余金	48,674,522		
利益剰余金合計		48,674,522	
剰余金合計			601,523,180
資本合計			2,204,736,471
負債資本合計			31,704,672,643